



お台場学園だより



平成29年12月号
 港区立小中一貫教育校
 お台場学園
 〒135-0091 港区台場 1-1-5
 小学校 03-5500-2572
 中学校 03-5500-2575

「食は生きる源」

校長 新庄 恵子

木枯らしとともに、日増しに寒さに向かう日々になりました。学校の大島桜の葉も少しずつ葉を落とし冬支度を始めています。子供たちは、持久走大会に向け、準備を進めています。やはり「子供は風の子」、寒さも吹き飛ばしてしまうくらい元気です。

11月24日は「和食の日」ということを知っていますか。「いいにほんしょく」という音の語呂合わせから、和食文化国民会議により制定されました。2013年12月に和食がユネスコの無形文化遺産に登録され、和食の素晴らしさが世界で認められました。和食は、日本人の伝統的な食文化ですが、和食文化には次のような特徴があるそうです。

第1に、新鮮な食材を活かす技が豊富です。全国各地の気候や風土が育んだ新鮮な食材がたくさんあり、それぞれの素材の持つ味わいを引き出す調理技術や道具も発達しています。

第2に、栄養バランスがよく、とても健康的です。和食の基本は一汁三菜。ご飯を中心におかずや汁物、漬物などを組み合わせ、炭水化物、たんぱく質、脂質などのバランスのよい食事がとれます。

第3に、四季を楽しむ飾りつけやおもてなしができます。桜や紅葉、笹などの花や葉を使って料理を飾ったり、涼しげなガラスやぬくもりを感じる陶器や

木製の器を使ったりと、季節に合ったおもてなしで自然の美しさを感じながら食事を楽しめる魅力があります。

第4に、年中行事との深いかかわりがあります。たとえばお正月にはおせちやお雑煮、お月見にはお団子など、自然の恵みである食を分け合い、家族や地域で食事の時間を一緒に過ごしながらかんじを深めてきました。

学校給食も和食の良さを伝えるために、大きな役割を担っています。「五目ごはんや里芋ごはん、のっぺい汁にブリの照り焼き、柚子の香り漬け。」これらは、12月の給食の献立にあります。

今月は本校の大島華奈栄養士による小学校での授業も予定しています。赤・黄・緑の3色の食べ物の働きや、バランスの良い食事について学習したり、和食器の並べ方について学んだりします。

食は生きる源です。食べることは生涯にわたって続く営みですから、子供にとっても、大人になってからも健康に生きる上でとても大切なことです。子供たちには、「食」についての知識と健全な食生活を実践できる力を身に付けてほしいものです。

*** ** *

12月は2学期のまとめの時期です。一番長い学期を振り返り、また、1年のまとめとして自分の成長を感じながら、新しい年を迎える準備をしてほしいと思います。



12月の生活目標 「2学期を振り返ろう」

中学校生活指導主任 斎藤孝太

早いもので、もう12月になりました。来年をよりよいものにするために、1年間を振り返る時期です。「お台場学園SNSルール」をご存じでしょうか。本校の生徒会本部役員が中心となって、携帯電話を取り扱う上で嫌な思いをしない・させないためにどうしたらよいかを考え、生徒たちで決めたルールです。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ①自他の個人情報を載せないようにしましょう | ②人が不快になる内容を書かないようにしましょう |
| ③利用時間を保護者と決めよう | ④布団に入ってから使わないようにしましょう |
| ⑤知らない人とやりとりしないようにしましょう | ⑥接続できるサイトを制限しよう |

冬休みなどの長期休業中は特に子供たちが事件に巻き込まれる可能性が高くなります。この機会に、ご家庭でももう一度、携帯電話の取り扱いのルールを確認していただければと思います。

進化・深化する8年生

世間ではよく「中だるみの学年」などと言われる中学2年生ですが、お台場学園の8年生は違います。着実に、そして確実に進化しています。先日の学芸発表会では、一人ひとりが自分の役割を自覚し、最高の作品を仕上げするために貢献しました。昨年と比べ、自ら考え、判断し、話し合い、行動できたことが特に大成功の理由といえます。発表会後の生徒の感想文には、充実感と達成感があふれていました。

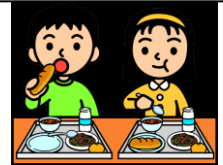
また、期末考査に向けての取組にも進化が見られました。生徒たちは一時間一時間の授業を大切にし、生徒同士互いに刺激し合ったり、支え合ったりしながらほどよい緊張感をもって試験に臨むことができました。さらに、12月2日に行われる持久走大会へ向けても、昨年度の自分を超越することを目標に、努力を重ねています。

来年度は、中学校生活の集大成として、学年としての結束力をさらに深化させ、どんな時でも互いに認め合い、励まし合い、困難に立ち向かっていく集団へと成長していきます。応援、よろしくお願い致します。



(8学年主任 青山 麻希)

給食委員会



お台場学園給食委員会は、給食の時間がより充実したものとなるよう、マナーの啓発、「選んでランチ」や「リクエスト給食」のとりまとめ、新聞、ポスター作りなどを行っています。

中学校給食委員会では、「成長期に必要な栄養素をきちんと摂取する」という観点から7、12、3月に「完食強化月間」という取り組みを行っています。クラスごとに完食できた日数を競い、1位のクラスには栄養士さんからリクエスト券がもらえます。最近では、完食強化月間でなくとも完食するクラスがほとんどになってきており、給食委員のはたらきかけが実ってきていると実感しています。今後は食器の取り扱いやマナーに関しても重点的に取り組みたいと考えています。

小学校給食委員会では、基本的な食事のマナーの定着が図れるように指導しています。「苦手な食材は全く食べないのではなく、一口でも食べる」、「口に入れた食べ物が周りの友達に見えないよう食べ方に気を付ける」、「食器の配膳の位置を見本通りに並べる」、「時間内に食べ終わるようにする」などを給食委員会が呼びかけたりクラスで話し合ったりしながら、食事のマナーを身に付けられるようにしています。

4月から食器の破損が続いている現状を受け、おぼんや食器の持ち方、配膳・片付けの仕方などの確認を行いました。一人一人がさらに気をつけることで「割れ食器0(ゼロ)」を目指します。子供たちの大好きな給食の時間がさらによい時間となるように今後も活動していきます。

(給食委員会 植木絵美 大島華奈 榎本真紀)

【12月の主な行事】

- ・ 2日 持久走大会
- ・ 4～8日三者面談(7～9)
- ・ 5日 社会科見学(6)
ブレスクール(5)
- ・ 6日 計算検定
- ・ 8日 音楽鑑賞教室(9)
- ・ 14日 小学校保護者会
- ・ 16日 海苔ひび立て、網はり(5)
- ・ 22日 給食終了
- ・ 25日 終業式

【児童・生徒 活動の記録】

<港区明るい選挙ポスターコンクール>

最優秀賞 8年
港区代表として都のコンクールに出品されています。

<芝納税貯蓄組合連合会主催「税についての作文」>

芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 8年

<第29回NPO法人ふるさと小中学生俳句プラザ俳句大会>

入選	1年	2名	3年	1名
	4年	2名	5年	3名
	6年	3名	7年	2名

